

令和8年9月「月報」

<会長挨拶>

猛烈な暑さの日々が、続いております。2026年の夏は、これまで過去最多だった昨年の「年間酷暑日（最高気温40.0℃以上）」の観測回数30回を更新し、34回（21地点）となりました。

また、7月28日の熊本での震度7を記録した大地震、8月13日の千葉県、8月27日の石川県での集中豪雨と、災害被害が続いております。被災された皆様に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

この様な厳しい暑さの中で、災害派遣活動に従事されている自衛隊員の方々をはじめ、勤務並びに訓練に励まれておられる自衛隊員の皆様方に心より、敬意と感謝を申し上げます。

8月4日「令和8年版防衛白書」が公表されました。戦後最も厳しく複雑と云われる日本の安全保障環境を受け、国家安全保障戦略などの「三文書」の改定の必要性を強調した内容となっています。

公表された防衛白書では、小泉進次郎防衛大臣が「刊行に寄せて」の中で「国民の皆さまの命と平和な暮らし、わが国の領土・領海・領空を断固として守り抜くため、さらに、それら任務に当たる自衛隊員一人一人とそこそご家族を守り抜くため、これまで以上に強い危機感と切迫感をもって、防衛力の一層の強化、そして『変革』を進めることが急務です。」と述べています。



また、8月31日防衛省は、新防衛力整備計画の1年目となる令和9年度の防衛関係費の概算要求（8兆8908億：過去最高）を行いました。なお、金額を示さない「事項要求」も多く、総額は年末の予算編成段階でさらに膨らむと報道されています。この際、退職自衛官や家族を支援する庁の新設など組織改編も含まれています。

厳しい安全保障環境に立ち向い続けている防衛省・自衛隊。「隊員に最も身近な存在であることに誇りを持ち 力をあわせて自衛隊を支えます」を信条の根本理念とする自衛隊家族会、今は何を成すべきかを自問自答しながら、今月もその役割を果たして参りたいと思っています。引き続きの皆様のご協力を宜しくお願い致します。

<東自家族会の活動>

1 令和8年8月の活動

8月の東自家族会としての活動は特にありませんでした。

なお、第1師団は、8月22日と23日練馬駐屯地で「師団オープンフェア」を開催し、事前に応募した募集対象者（延べ約420人）に対し、装備品の展示紹介などを行っています。

第1師団として初めて開催したイベントとのことです。



（写真は第1師団Xより）

2 9月以降の主な事業・行事

(1) 南関東地域協議会（東京大会）

9月2日（水）13:00～3日（木）15:00

東自家族会を含む1都6県の会長・事務局長で、各県家族会の運営状況について相互に情報交換を行います。森山会長、事務局次長などが参加します。

開催場所は、各県持ち回りで、本年度は7年ぶりに東京都での開催です。

(2) 令和8年第2回理事会の開催について

9月27日（日）13:30～16:30

場所：別示

議題：現状の課題と今後の取り組み

(3) 令和8年東自家族会講演会（勉強会）

10月17日（土）14:00～15:30

場所：別示

講師：海上自衛隊幹部を予定

議題：海上自衛隊の人事と教育について

(4) 防衛大学校学生保護者大集合（新企画）

10月18日（日）10:30～12:00

場所：別示

東自家族会員の防衛大学校学生保護者相互の情報交換の場を設けます。

当日は、副校長に、防衛大学校の現状についてのお話を頂きます。

3 その他

(1) 近郊の自衛隊のイベント情報（各部隊などのホームページより）

ア 修武台記念館見学会（空自入間基地）

第9回：令和8年10月7日（土）

（要申込9月18日（金）〆切）

第10回（10月18日）は右の表の通り

問い合わせ先：「修武台記念館運営室」

TEL：04-2953-6131（内線2356）

（平日08:15～17:00まで）

令和8年10月～令和9年3月 修武台記念館 見学会				
	公開日（予定）	応募期間	当選通知日（基準）	
第9回	令和8年 10月7日（土）	令和8年 9月7日（月）～ 9月18日（金）	令和8年 9月25日（金）	
第10回	10月18日（日）	9月21日（月）～10月2日（金）	10月9日（金）	
第11回	11月20日（金）	10月26日（月）～11月6日（金）	11月13日（金）	
第12回	12月12日（土）	11月16日（月）～11月27日（金）	12月4日（金）	
第13回	令和9年 1月20日（水）	令和8年 12月14日（月）～ 令和9年 1月1日（金）	令和9年 1月8日（金）	
第14回	2月20日（土）	1月25日（月）～ 2月5日（金）	2月12日（金）	
第15回	3月7日（日）	2月8日（月）～ 2月19日（金）	2月26日（金）	
第16回	3月24日（土）	2月22日（月）～ 3月5日（金）	3月12日（金）	

イ 令和8年度「府中基地 秋祭り」

例年開催しております納涼祭については、今年度は、令和8年10月1日（木）に「府中基地秋祭り」として開催予定です。

問い合わせ先：

e-mail：fucpub2506@inet.aci.mod.go.jp

電話：042（362）2971

受付時間：平日の09:00～15:00（土日・祝日は受け付けておりません）



ウ 令和8年度大宮駐屯地納涼祭

日時：令和8年9月17日（木）

開催場所：大宮駐屯地

連絡先：大宮駐屯地渉外広報室 電話：048-663-4241

エ 第53回川崎みなと祭り(艦艇広報)

日時：令和8年10月10日(土)～11日(日)

開催場所：川崎港(神奈川県川崎市)

連絡先：自衛隊神奈川地方協力本部 電話：045-662-9429

オ 令和8年度自衛隊音楽まつり

開催日時：11月19日(木) 18:00：リハーサル公演

11月20日(金) 14:00：第1回公演 |

18:00：第2回公演*

11月21日(土) 9:30：第3回公演* | 13:30：第4回公演 |

17:30：第5回公演(*招待公演 / 1回の公演は約2時間です)

開催場所：日本武道館

今年のテーマは「A NEW ORIGIN：起源の響き、新しき響き」です。

1次イベント応募受付 (陸上自衛隊ホームページの問合せ、応募フォームより)

令和8年8月20日(木)～9月11日(火) 18:00迄



(2)「自衛官の給与体系の独自直しの検討に関する中間提言」より(防衛省ホームページ)

人材確保のための施策の全体像【給与面以外の取組み】

2 社会的地位の向上

①自衛官の役割や任務が社会全体に理解されるような取組み

- 自衛官の職種・職域の多様性を伝えるため、昨年7月～本年2月にかけて、防衛省公式Xによる紹介動画「自衛官ファイル」(48職種、計150本)を発信。TVerでのCMも配信。
- 自衛官のキャリアパスを分かりやすく広報するため「自衛官すごろく」を本年7月に自衛官募集HPで公開。

②自衛官及びその御家族への感謝や敬意を示す機会の設定

- 本年度より、平素から自衛官を支える御家族に感謝や敬意を示す機会として、防衛省の「家族の日」(毎年11月第3日曜日)及び「家族の週間」(「家族の日」の前後各1週間)を新設し、御家族が参加できる行事や情報発信等を実施。
- 複数の地方自治体において、災害派遣等に対応した部隊に感謝状を贈呈したり、地元駐屯地・基地等の創立を記念するイベントを主催するといった取組みをして頂いているところ、こうした例を参考に地方自治体との連携強化を検討中。

③殉職隊員の追悼のあり方の検討

- 殉職隊員に対して広く一般国民が追悼できる環境整備を目指し、本年夏に市ヶ谷慰霊碑の一般公開の試行を7月1日に実施。約40名が参加

④自衛官への各種優遇・割引の促進

- コストコホールセールジャパン株式会社より、「災害派遣や我が国の安全のために尽力する隊員の皆様、そしてそれを支えるご家族への奉仕ならびに生活のサポートに尽力したい」との提案を受け、本年3月、同社と防衛省(共済組合)との間において優遇・割引協定を締結(防衛省のみの特別な提携プログラムにより、本年4月より開始)
- 引き続き、同様の協定の締結の拡充を推進。

※自衛官の社会的地位向上に当たっては、防衛省・自衛隊が国民からの信頼に応える組織であり続けることも重要であり、引き続き自衛隊の規律の維持・強化等にも取り組んでいく。



(3) <地区協議会だより>

○ 城南地区協議会 ○ 城北地区協議会 ○ 城東地区協議会 ○ 三多摩地区協議会

<東京地本からの連絡事項>

〒162-8850 東京都新宿区市谷本村町 10 番 1 号
自衛隊東京地方協力本部 東京都自衛隊家族会連絡所
TEL 03-5228-7833 (FAX 同時切替)

東京都自衛隊家族会賛助会員のご紹介（登録順）

前参議院議員 佐藤 正久 様	昭島ガス株式会社 代表取締役 平畑 文興 様
前衆議院議員 松原 仁 様	衆議院議員 長島 昭久 様
柴田法務会計事務所 柴田 純一 様	衆議院議員 松本 洋平 様
衆議院議員 小田原 潔 様	衆議院議員 山田 美樹 様